

# 関東クラブユースサッカー連盟

## U-15 Challenge Cup 2022 大会要項

1. 名称 関東クラブユースサッカー連盟 U-15 Challenge Cup 2022
2. 主催 一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟・一般社団法人関東サッカー協会
3. 主管 関東クラブユースサッカー連盟
4. 協力 株式会社 モルテン
5. 期 日 2022年11月19日(土)・20日(日)・26日(土)・27日(日)
6. 会 場 関東各都県会場
7. 出場チーム DIVISION2:東京(2) 神奈川(2) 埼玉(2) 千葉(2) 茨城(2) 山梨(2)  
群馬(2) 栃木(2)  
DIVISION3:東京(2) 神奈川(2) 埼玉(2) 千葉(2) 茨城(2) 山梨(2)  
群馬(2) 栃木(2)
8. 出場資格
  - 1) 日本サッカー協会に第3種もしくは準加盟登録し、なお且つ2022年度日本クラブユースサッカー連盟、関東クラブユースサッカー連盟に加盟登録したチームであること。
  - 2) 出場選手は、中学校サッカー部及び他のクラブチームに二重登録されていないこと。
  - 3) 平成19年(2007)4月2日以降の出生者を対象とする。
  - 4) 出場チームの同一下部組織第4種(日本サッカー協会クラブ申請済みクラブ)登録選手に限り、種別変更(移籍)せず第4種登録所有のままの出場のままの出場を認める。但し、同一下部組織第4種登録チームを複数所有しているチームは複数所有しているチームの選手登用は、いずれかの1チームからに限定するものとする。また、同じクラブ内の同じ年代の女子登録している選手も移籍を行うことなく出場することを認める。
  - 5) 都県予選から関東大会に至るまでに、一つのチームで大会メンバー登録した選手は、異なるチームへ移籍後再び大会メンバー登録することはできない。
  - 6) 原則として高円宮杯関東大会に出場していないチームとする。
9. 表 彰 優勝、準優勝にトロフィーを授与し、優勝から3位まで賞状を授与する。

# 関東クラブユースサッカー連盟

## U-15 Challenge CUP 2022 大会競技規則

### ◆競技方法

1. 各トーナメント 16 チームによるノックアウト方式とする。
2. ルールは(財)日本サッカー協会発行の最新のサッカー競技規則による。
3. 試合時間は 1 回戦から決勝戦までの試合時間は 70 分とし（インターバルは 10 分）、競技時間内に勝敗の決まらない場合は P K 戦により勝敗を決定する。
4. 雷等の荒天で試合が中断した場合、その試合が後半 25 分を超過し中断となり再開不可能となった場合は、その時点での結果を持って試合は成立したものとみなす。（同点の場合は抽選とする）それ以前に中断し再開不可能な場合は、改めて残り時間について試合を行うものとするが、諸事情で残り時間の試合が不可能な場合は抽選で決定する。なお、残り時間の試合を行う場合のメンバーは、中断時の選手とする。
5. 警告・退場  
大会期間中警告を 2 回受けたものは、次の 1 試合に出場できない。又、退場・退席を命じられた選手等は、次の 1 試合に出場できない。違反の内容によっては、それ後の処置について、本大会規律委員会において決定する。なお、警告は、以降の大会には持ち越さないが退場・退席は持ち越すものとする。
6. 選手登録は試合当日 25 名のエントリーとする。
7. 選手登録用紙は試合開始 70 分前に、先発 11 名に“○”を付けて本部に 3 部（放送を行う会場では 4 部）写真付き選手証と一緒に提出する。試合前の整列時に選手証を、用具とともに確認を受けること。電子登録証（写真が登録されたもの）が確認できる場合は出場を認めるものとする。選手証に写真がない場合、若しくは選手証の不携帯の場合は出場できない。  
※選手証とは、日本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの。（必ず写真があるもの）  
選手登録は試合毎に 25 名までのエントリーとし、うち 14 名までの交代を認める。なお、当該試合の登録後から試合開始までの時間に、怪我など特別な理由により登録されたメンバーが当該試合へ出場することが不可能であると当該会場の競技責任者が判断した場合のみエントリー内容を変更することができる。スタッフの登録は 6 名までとし NO を氏名の前につける。GK コーチ・トレーナーについては当日記載で構わない。  
※クラブ申請で、下部組織の選手を出場させる場合は、クラブ申請【回答】を本部に提示すること。
8. 交代の手続きはサッカー競技規則第 3 条に則って行う。（交代のすべての機会に交代用紙を使用する。※交代用紙は出場チームで用意するものとする。）
9. 本大会ではテクニカルエリアを採用する。その都度ただ 1 名の役員のみがテクニカルエリアから戦術的指示を伝えることが出来る。
10. 登録したスタッフが退席処分となり、ベンチにスタッフがいない場合は不戦敗とする。
11. 試合前、試合中にスタッフが 1 名以上ベンチにいない場合は、不戦敗とする。
12. チームベンチは、会場本部席からグラウンドに向かって左側ベンチをトーナメント表の左側に表記されているチームのベンチとし、対戦チームを右側とする。
13. 登録選手は、必ず全員が傷害保険に加入していること。
14. ユニフォームについては以下のとおりとする。
  - 1)ユニフォームに表示する広告は、日本サッカー協会『ユニフォーム規程』に則る。
  - 2)ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）は、正・副の両方を用意すること。  
GK は HP と違う色を正・副の両方を用意する。
  - 3)正・副のユニフォームの、シャツ前面・後面には番号を付けなければならない。なお、トランクスに番号がつい

ている場合は、ユニフォームと一致させること。スパッツについてはトランクスと同色のものを使用すること。

15. 参加料については以下のとおりとする。

大会参加費:20,000 円※各 DIVISION とも

16. 大会実施委員会内に大会規律・フェアプレー委員会を組織し、委員長は大会実施委員長が兼任する。大会規律・フェアプレー委員の人選については委員長に一任する。

17. 参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、そのチームの出場を停止する。なお、その後の処置について本大会規律委員会にて決定する。

18. 試合会場では大会役員の指示に従い、サッカー関係者としてのマナーを十分心がける。

19. 試合開始 70 分前に、マネージャーズミーティングを開催し、両チームのユニフォームのチェック、要項・諸注意事項等の説明を行う。なお、マネージャーズミーティングには原則として監督が参加することとする。

※マネージャーズミーティングには、必ずユニフォームの正・副 2 セット用意すること。

20. 試合球は、大会事務局が参加チームに支給するものを使用するものとする。なお、その試合球は最終試合まで各チームが持参して使用することとする。

21. 気温の上昇や、またコロナウイルス感染予防の観点から飲水タイムを設ける。

飲水タイムは、選手に水分を補給する時間であるので、飲水以外の行為は行わない。

※ワンハーフに 1 ～ 2 回

22. 試合成立は、キックオフ時点で大会エントリー選手の中で、確保できる選手人数を「試合エントリー予定選手数」として設定し、この条件を満たしている場合には、試合を実施する。尚、試合開始時に 11 名とするが、この条件を満たしていない場合であっても、競技規則上の最低人数を確保されている状況にあって、当該チームが同意すれば試合を実施する。なお、実施できない場合には不戦敗とする。また、選手登録用紙に記載された成人のスタッフが 1 名以上ベンチに着席していない場合も不戦敗とする。但し、当初割り当てられた運営は行うこと。その後の処置は本連盟にて決定する。

#### 【追記】

試合エントリー予定選手数・競技会エントリー選手の中から、以下条件に適合する選手を除いて確保できる選手人数のこと

1・PCR 検査で陽性反応があった

2・濃厚接触者と指定された

3・自主的に参加を見合わせる対象者

■体調が良くない

■同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる

■過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされる国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

#### ～\* J F A 発信、新型コロナウイルスの影響による国内競技会開催可否の判断について～ より。

23. 会場（天然芝）によっては、原則として水以外の持ち込みを禁止する。

24. 試合球はモルテン社製「ヴァンタジオ」とする。

25. 新型コロナウイルス感染症に感染あるいは感染が疑われた場合は大会を中止にする場合がある。

26.

